

2020年5月18日

学生および保護者の皆様へ

文化服装学院

対面授業時の新型コロナウイルス感染症対策について

文化服装学院では、対面授業を行うにあたり、下記の新型コロナウイルス感染症対策を実施いたします。感染防止のためには、全ての学生・教職員が協力して取り組まなければなりません。学生の皆さんは下記の諸注意を守り、安全な授業運営にご協力ください。

1. 学院としての取り組み

①登校時間の変更

通学時の公共交通機関の混雑を避けるため、以下の授業時間とします。

- 1限 9:40 ~ 11:10
- 2限 11:20 ~ 12:50 *昼休憩40分
- 3限 13:30 ~ 15:00
- 4限 15:10 ~ 16:40
- II部 18:00 ~ 20:30

②教室内の密集の回避

各クラスにおける授業参加人数を分散し、授業を実施します。

③教室内の換気の徹底

各教室のドアおよび窓を開放し、換気に努めます。

④校舎内の消毒の徹底

各教室を始め、講義室・実習室や廊下・トイレ・食堂等、全施設の消毒を実施します。

⑤飛沫感染対策

飛沫感染防止のため、マスクやフェイスガード等の着用を行います。

2. 学生の皆さんにお願いすること

①登校時の体調確認

毎日登校前に体調の確認を行い、発熱や咳、強いだるさ、息苦しさ等風邪のような症状がある場合は、クラス担任または学生課に連絡の上、症状が無くなるまで自宅で休養してください。授業等は公欠とします。症状が続く場合は、かかりつけ医や各都道府県の相談窓口（保健所）に相談してください。

②マスク着用

校舎内では、必ずマスクを着用してください。

③入館時の消毒

校舎に入館する際は、手洗いや消毒用アルコール等で手指の消毒を行ってください。

④学内で発熱等風邪のような症状が出た時は、速やかに医務室に相談してください。

⑤エレベーターの利用は、無理に乗り込まず、定員の半数程度の乗降としてください。

またエレベーター内での会話は慎んでください。

⑥人が密集する場所への立ち入りや集会への参加等は避けてください。

以上